

# 国際政治研究の先端 7

日本国際政治学会編

- たすきがけ報復の効果とその選択的利用……………鈴木 一 敏  
 国際エネルギー機関の設立と日本外交……………白 鳥 潤一郎  
 知識人としてのE・H・カー……………西 村 邦 行  
 ウエストファリア考……………高 山 巖  
 国際連盟からの機能的国際協調の継承と発展……………安 田 佳 代  
 「パワーの拡散」と日米同盟の制度化……………吉 田 真 吾  
 スエズ危機におけるイギリスの政策決定過程と  
 外務次官事務局（PUSD）……………小 谷 賢  
 先進民主主義諸国によるGATT/WTO提訴の  
 比較分析……………藤 田 泰 昌  
 日米関係のなかの沖縄軍用地問題……………平 良 好 利  
 竹下内閣と国連平和維持活動……………庄 司 貴 由  
 国際関係論はいかなる意味においてアメリカの  
 社会科学か……………石 田 淳
- 
- 〈書評論文〉  
 在外米軍基地と米比関係史……………清 水 文 枝
- 
- 〈書 評〉  
 倉科一希著  
 「アイゼンハワー政権と西ドイツ」……………柴 山 太  
 ジョン・トービー著  
 「パスポートの発明」……………前 田 幸 男  
 関静雄著  
 「ロンドン海軍条約成立史」……………村 井 良 太  
 リチャード・フォーク著  
 「顕れてきた地球村の法」……………西 谷 真 規 子  
 小林寧子著  
 「インドネシア」……………松 永 泰 行